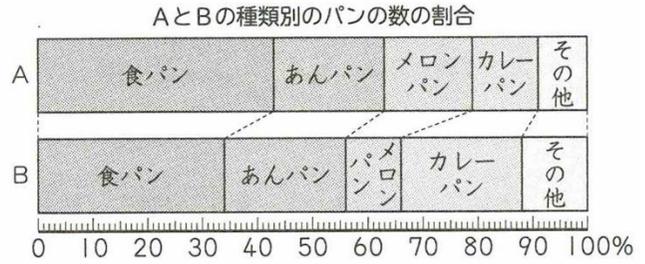


P.126—1

右の帯グラフは、2つのパン屋AとBで、1日に売れた種類別のパンの数の割合を表しています。



(1) Aのあんパンの数は、全体の何%ですか。

( 20% )

(2) Bの食パンの数は、Bのメロンパンの数のおよそ何倍ですか。

( 約3倍 )

(3) AとBの全体の売れた数は、それぞれ600個、500個です。

Aのあんパンの数とBのあんパンの数では、どちらが多いか答えなさい。

( Aのあんパン )

(解説)

(2) Bの食パン 34% …くらべられる量

Bのメロンパン 10% …もとにする量

$34 \div 10 = 3.4$      A.約3倍 (約3.4倍でも正解)

(3) パン屋Aとパン屋Bのあんパンの売れた個数を求めて比べる

パン屋Aのあんパンの割合  $20\% = 0.2$

A  $600 \times 0.2 = 120$      120個

パン屋Bのあんパンの割合  $22\% = 0.22$

B  $500 \times 0.22 = 110$      110個

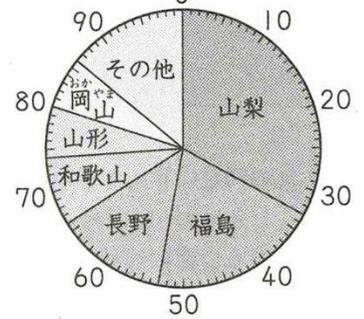
A. パン屋Aのあんパン

P.127-3

③ 右の円グラフは、県別のもものしゅうかく量の割合を表したものです。

県別のもものしゅうかく量の割合  
100%

(1) 山梨のしゅうかく量は、全体の何%ですか。 ( 33% )



(2) 長野は、山形のおよそ何倍のしゅうかく量がありますか。 ( 約2倍 )

(3) 福島、長野の2つの県のしゅうかく量をあわせると、全体のおよそ何分の一になりますか。 ( 約 $\frac{1}{3}$  )

(4) 全体のしゅうかく量は、およそ15万1千tでした。和歌山のしゅうかく量は、およそ何万何千tですか。 ( 約1万2千t )

(解説)

(2) 長野…13% 山形…6%  
 $13 \div 6 = 2.16 \dots$  A.約2倍 (約2.2倍でも正解)

(3) 福島…20%、長野…13%  
 $20 + 13 = 33\%$   $100 \div 33 = 3 \dots 1$  A.約3分の1

(4) 和歌山…8% = 0.08  
 $151000 \times 0.08 = 12080$  A.約1万2千t